

# Chain Rule –その直観的な理解

戸瀬 信之

ITOSE PROJECT

Nov, 2017

V02 Nov. 11, 2020 for CalcNT

- $\mathbf{R}^2$  の開集合  $U$  と  $U$  上の  $C^1$  級関数

$$f : U \longrightarrow \mathbf{R}$$

が与えられているとします.

- $U$  中の微分可能な曲線

$$(A, B) \longrightarrow U \quad t \mapsto (x(t), y(t)) \text{ があるとします.}$$

- このとき 1 変数の関数  $F : (A, B) \rightarrow \mathbf{R}$  を

$$F(t) = f(x(t), y(t))$$

と定義できます.

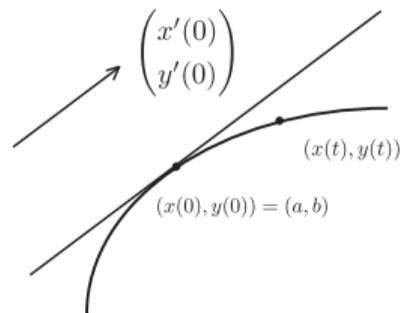
定理

$$F'(t) = f_x(x(t), y(t)) \cdot x'(t) + f_y(x(t), y(t)) \cdot y'(t)$$

# パラメータ表示された曲線の接線方向 (1)

上で与えた曲線の  $P_0(a, b) = (x(0), y(0))$  における接線方向は

$$\begin{pmatrix} x'(0) \\ y'(0) \end{pmatrix}$$



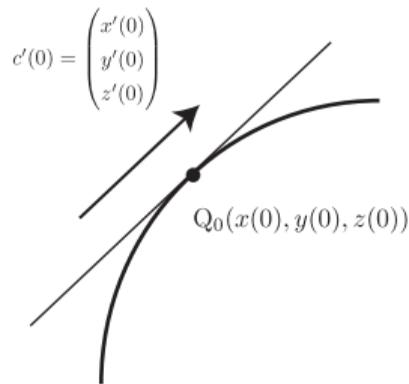
## パラメータ表示された曲線の接線方向 (2)

3次元空間中の曲線

$$c: (A, B) \rightarrow \mathbf{R}^3 \quad t \mapsto (x(t), y(t), z(t))$$

が与えられているとき  $c$  の  $Q_0(x(0), y(0), z(0))$  における接線方向は

$$c'(0) = \begin{pmatrix} x'(0) \\ y'(0) \\ z'(0) \end{pmatrix}$$



# 空間中の2曲線が接するとき

## 3次元空間中の2曲線

$$c_1 : (A, B) \rightarrow \mathbf{R}^3 \quad t \mapsto (x_1(t), y_1(t), z_1(t))$$

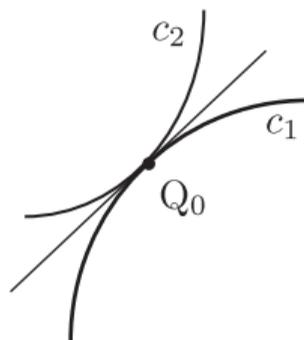
$$c_2 : (A, B) \rightarrow \mathbf{R}^3 \quad t \mapsto (x_2(t), y_2(t), z_2(t))$$

が与えられていて点  $Q_0(a, b, c)$  が共有されているとします. すなわち

$$(a, b, c) = (x_1(t_1), y_1(t_1), z_1(t_1)) = (x_2(t_2), y_2(t_2), z_2(t_2))$$

がある  $t_1, t_2 \in (A, B)$  に対して成立するとします. このとき

$$c_1 \text{ と } c_2 \text{ が } Q_0 \text{ で接する} \Leftrightarrow C'_1(t_1) \parallel C'_2(t_2)$$

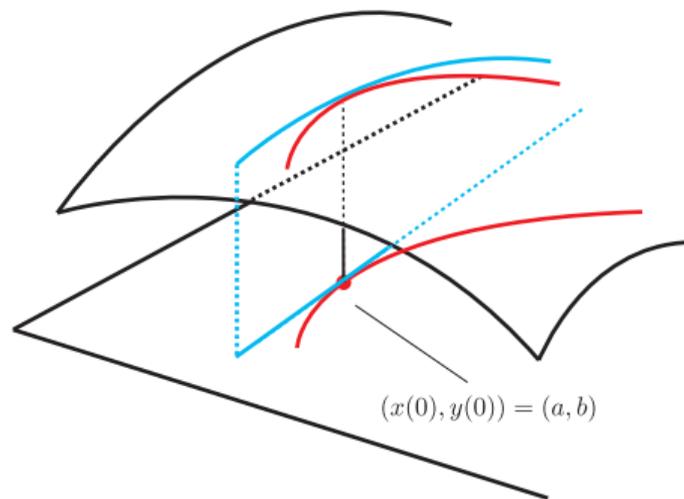


# 空間中の接する2曲線

空間中には曲線

$$(x(t), y(t), F(t))$$

があって、 $x-y$  平面の曲線  $(x(t), y(t))$   
上を動きます。  
さらに別の曲線



$$(a + x'(0)t, b + y'(0)t, f(a + x'(0)t, b + y'(0)t))$$

が接線  $(a + x'(0)t, b + y'(0)t)$  の上を動きます。  
2 曲線は  $(a, b, f(a, b))$  で接します。

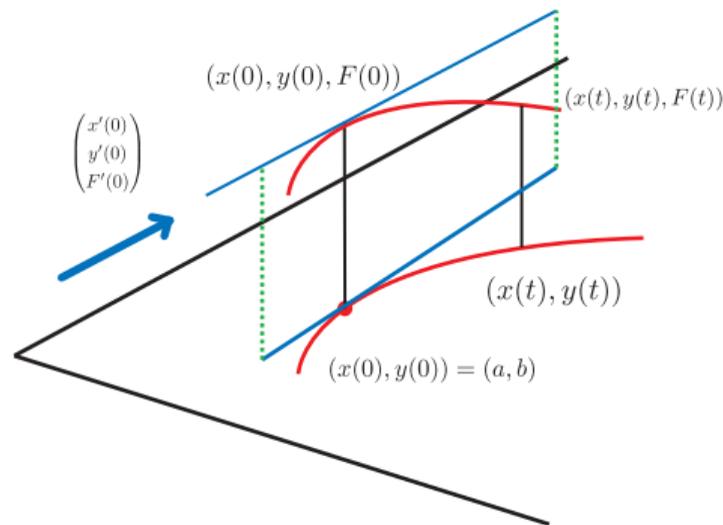
# 接線方向 (1)

曲線

$$(x(t), y(t), F(t))$$

の  $(x(0), y(0), F(0))$  における接線方向  
は

$$\begin{pmatrix} x'(0) \\ y'(0) \\ F'(0) \end{pmatrix}$$



## 接線方向 (2)

$$G(t) = f(a + x'(0)t, b + y'(0)t)$$

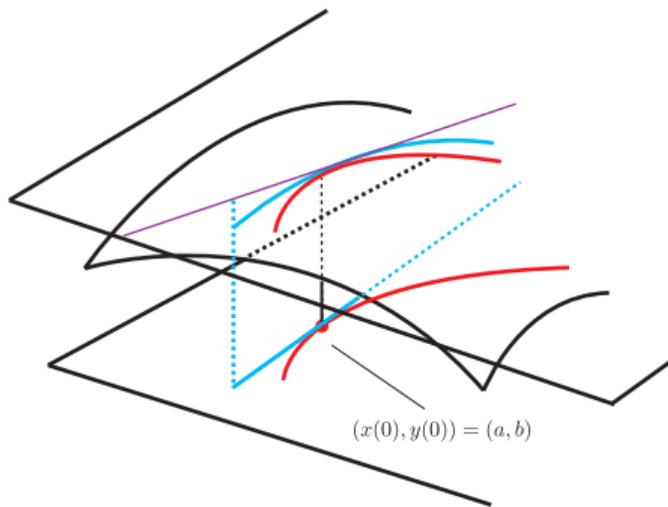
とすると、曲線

$$(a + x'(0)t, b + y'(0)t, G(t))$$

の  $t = 0$  の  $(a, b, f(a, b))$  における接線  
方向は

$$(x'(0), y'(0), f_x(a, b)x'(0) + f_y(a, b)y'(0))$$

これは方向微分にあたります。



- $(x(t), y(t), F(t))$  の接線方向

$$\begin{pmatrix} x'(0) \\ y'(0) \\ F'(0) \end{pmatrix}$$

と別の曲線  $(a + x'(0)t, b + y'(0)t, G(t))$  の接線方向

$$\begin{pmatrix} x'(0) \\ y'(0) \\ f_x(a, b)x'(0) + f_y(a, b)y'(0) \end{pmatrix}$$

は平行です.

- 従って

$$F'(0) = f_x(a, b)x'(0) + f_y(a, b)y'(0)$$